

Economic Indicators

発表日: 2021年7月16日(金)

主要経済指標予定(2021年7月19日~7月23日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

(7月19日~7月23日の主なイベント、指標予定)

	指標名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
7月19日 (月)	8:50 7月主要銀行貸出アンケート調査 7月月例経済報告				
7月20日 (火)	8:30 6月消費者物価指数(全国)				
	全国コア(前年比)	+0.2%	+0.2%	+0.0%~+0.3%	+0.1%
	全国総合(前年比)	+0.2%	+0.2%	+0.1%~+0.3%	▲0.1%
	14:00 5月建設総合統計				
7月21日 (水)	14:00 6月コンビニエンスストア統計 既存店ベース売上高(前年比)	—	—	—	+4.2%
	8:50 6月貿易統計				
7月21日 (水)	輸出金額(前年比)	+47.2%	+46.2%	+42.0%~+50.7%	+49.6%
	輸入金額(前年比)	+30.3%	+28.3%	+21.3%~+33.7%	+27.9%
	貿易収支(原数値、億円)	+4,423	+5,088	+3,490~+7,971	▲1,894
	8:50 金融政策決定会合議事要旨 (6月17・18日分)				
	14:00 6月チェーンストア販売統計 店舗調整後販売額(前年比)	—	—	—	+2.9%
7月22日 (木)	海の日				
7月23日 (金)	スポーツの日				

6月全国消費者物価指数（生鮮食品除く総合） 当社予想：前年比+0.2% 中央値：同+0.2%

前年比+0.2%と、前月からプラス幅が拡大すると予想。既往の原油価格上昇を受けたエネルギー価格の押し上げが寄与する見込み。CPI コアは2ヶ月連続のプラスとなるが、8月に実施される基準改定で下方改訂され、5、6月分ともマイナスになる可能性が高い。

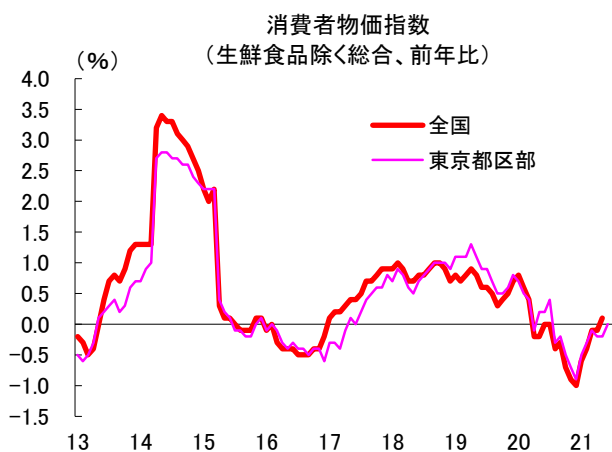
（経済調査部長・主席エコノミスト：新家 義貴）

6月貿易統計・貿易収支額（原数値） 当社予想：4,423億円 中央値：5,088億円

6月の貿易収支は4,423億円の黒字（原数値）を予想する。輸出は、半導体不足による自動車の不振が下押し圧力となるものの、海外景気の回復を背景とした好調な資本財輸出を牽引役に、堅調な動きが続く見込み。輸入についても、原油価格上昇や内需の回復等により、増加が続くだろう。輸出の増加幅が輸入を上回ること、貿易収支は黒字となることが見込まれる。先行きについては、輸出が堅調な推移を続ける一方で、国内需要回復に伴い輸入も増加していくことから、貿易収支（季節調整値）は黒字幅の縮小ないしは赤字での推移と見込まれる。

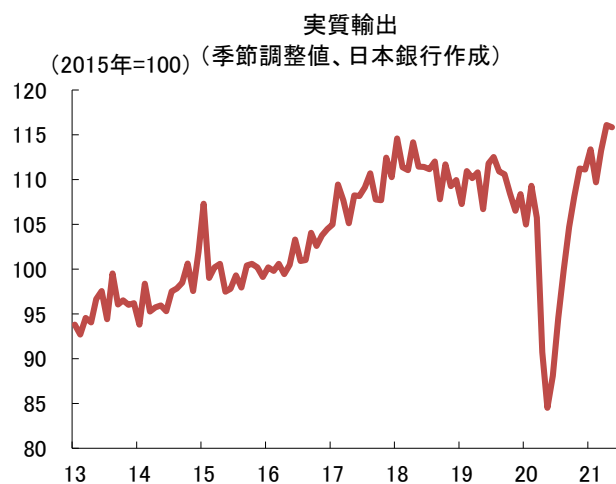
（主任エコノミスト：小池 理人）

図表1



（出所）総務省「消費者物価指数」

図表2



（出所）日本銀行「実質輸出入」

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所調査研究本部経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。

